

最近の新潟県内の経済情勢

令和3年4月28日


財務省関東財務局
新潟財務事務所

※掲載した経済指標等については速報値を含む。

問い合わせ先
関東財務局 新潟財務事務所 財務課
電話番号 025-281-7503 内線 2200、2231

1. 総論

【総括判断】「県内経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある」









項目	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較
総括判断	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるものの、一部に持ち直しの動きがみられる	新型コロナウイルス感染症の影響により、厳しい状況にあるなか、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	

（注）令和3年4月判断は、前回1月判断以降、4月に入ってから足下の状況までを含めた期間で判断している。

（判断の要点）

個人消費は、感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある。生産活動は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。雇用情勢は、感染症の影響がみられるなか、一進一退の状況にある。

【各項目の判断】

項目	前回（3年1月判断）	今回（3年4月判断）	前回比較
個人消費	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある	
生産活動	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるものの、持ち直しつつある	一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している	
雇用情勢	新型コロナウイルス感染症の影響により、下げ止まりの兆しがみられるものの、弱い動きとなっている	新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、一進一退の状況にある	
設備投資	2年度は増加見込みとなっている	2年度は減少見込みとなっている	
企業収益	2年度は減益見込みとなっている	2年度は減益見込みとなっている	
企業の景況感	「下降」超幅が縮小している	「下降」超幅が拡大している	
住宅建設	前年を下回っている	前年を上回っている	
公共事業	前年を下回っている	前年を下回っている	

【先行き】

先行きについては、感染拡大の防止策を講じるなかで、各種政策の効果や海外経済の改善もあって、持ち直していくことが期待される。ただし、感染拡大等が地域経済に与える影響に引き続き十分注意する必要がある。

2. 各論

- **個人消費** 「新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある」

コンビニエンスストア販売額、ドラッグストア販売額は前年を下回っているものの、**百貨店・スーパー販売額、家電大型専門店販売額、ホームセンター販売額、乗用車新車登録届出数**は前年を上回っている。宿泊や飲食サービスは弱さがみられる。このように個人消費は、感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある。

(主なヒアリング結果)

- 巣ごもり需要のあった前年度と比較すると売上は若干減少しているが、例年と比較すると上回っている。(百貨店・スーパー、中堅企業)
- 感染症による新しい生活様式の定着により、引き続き、DIY、室内の園芸用品やバーベキュー関連商品を中心に売上が好調となっている。(ホームセンター、大企業)
- 半導体不足による減産に伴う納車の遅れがあったものの、新車登録台数は前年並みとなった。(自動車販売、中小企業)
- 3月から県民割が開始となり、3月後半の金土日は家族連れで満室となったが、それ以外の平日は例年の10%、休日も60%程度と予約は非常に低調。(宿泊、中小企業)
- 年末年始の宴会の予約もなかったが、歓送迎会の予約もなく、売上、来店客数とも大幅に昨年を下回っており厳しい状況が続いている。(飲食サービス、中小企業)

■ **生産活動** 「一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している」

鉱工業生産指数を業種別にみると、汎用・生産用・業務用機械、電気・情報通信機械などは前期比で低下しているものの、食料品、金属製品、輸送機械などは前期比で上昇しており、生産活動は、一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している。

- 昨年8月以降、生産の減少に伴い工場の一部を月に2日間停止しており、現在も継続している。(生産用機械、中堅企業)
- 感染症の影響でお土産用や贈答用については例年の半分程度まで落ち込んでいるものの、スーパーなどの小売店向けの製品については引き続き堅調となっている。(食料品、大企業)
- 一昨年と昨年の暖冬により在庫調整を行っていた主力製品が、気温の低下による需要増加に伴い在庫が減少したことから生産台数は前年を上回っている。(金属、大企業)
- 自動車メーカーの生産再開に加え、新型車の投入があったことから、SUV向けの部品を中心に受注が増加している。(輸送機械、中小企業)

■ **雇用情勢** 「新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、一進一退の状況にある」

新規求人数は横ばいで推移し、有効求人倍率は上昇の兆しがみられるなど、雇用情勢は、一進一退の状況となっている。

- 人手不足感は依然としてあるものの、雇用環境の変化により他業種から小売業に人が流れてきているため、採用しやすい状況となり、以前より不足感は緩和している。(ホームセンター、大企業)
- 開発部門については常に不足感があるが、生産部門については生産が減少していることから過剰感がある。(生産用機械、大企業)

■ **設備投資** 「2年度は減少見込みとなっている」

法人企業景気予測調査(3年1~3月期調査)で**2年度通期の設備投資計画**をみると、製造業は前年比21.3%の減少見込み、非製造業は同13.5%の増加見込みとなっており、全産業では同7.1%の減少見込みとなっている。

■ **企業収益** 「2年度は減益見込みとなっている」

法人企業景気予測調査(3年1~3月期調査)で**2年度通期の経常利益**(除く「電気・ガス・水道業」、「金融業、保険業」)をみると、製造業は前年比26.5%の減益見込み、非製造業は同9.5%の増益見込みとなっており、全産業では同7.1%の減益見込みとなっている。

規模別にみると、大企業、中堅企業、中小企業のいずれも減益見込みとなっている。

■ **企業の景況感** 「『下降』超幅が拡大している」

法人企業景気予測調査(3年1~3月期調査)の**景況判断BSI**をみると、全産業では「下降」超幅が拡大している。先行きについては、3年4~6月期は「下降」超幅が縮小する見通しとなっている。

■ **住宅建設** 「前年を上回っている」

新設住宅着工戸数をみると、貸家は前年を下回っているものの、持家、分譲住宅は前年を上回っている。

■ **公共事業** 「前年を下回っている」

公共工事請負金額は、前年を下回っている。

発注者別にみると、国、独立行政法人等、県、市町村のいずれも前年を下回っている。

最近の新潟県内の経済情勢(令和3年4月判断)

(資 料)

目 次	(頁)
1. 個人消費	1~2
2. 生産活動	3
3. 雇用情勢	4
4. 設備投資	4
5. 企業収益	5
6. 企業の景況感	6
7. 住宅建設	7
8. 公共事業	7
9. 企業倒産	8

令和3年4月28日

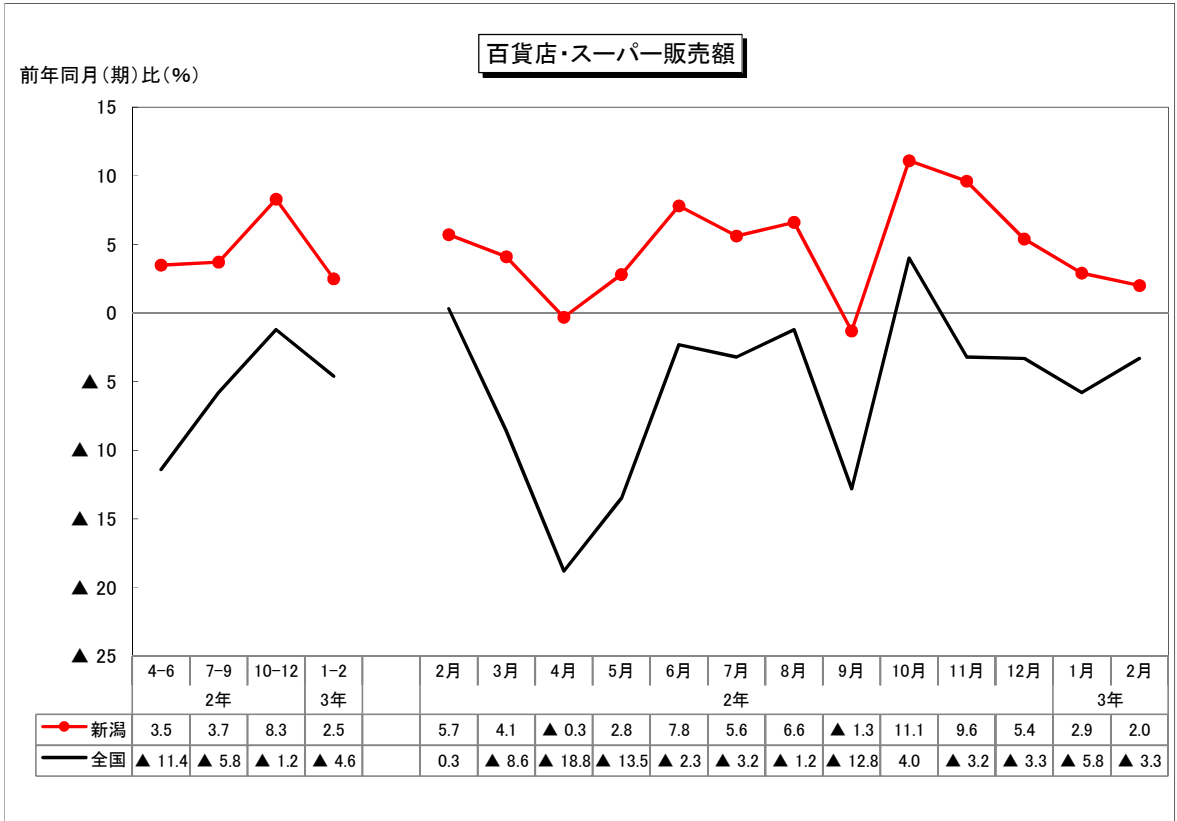
財務省関東財務局 新潟財務事務所

※掲載した経済指標等については速報値を含む。

1. 個人消費

新型コロナウイルス感染症の影響により、一部に弱さがみられるものの、持ち直しつつある

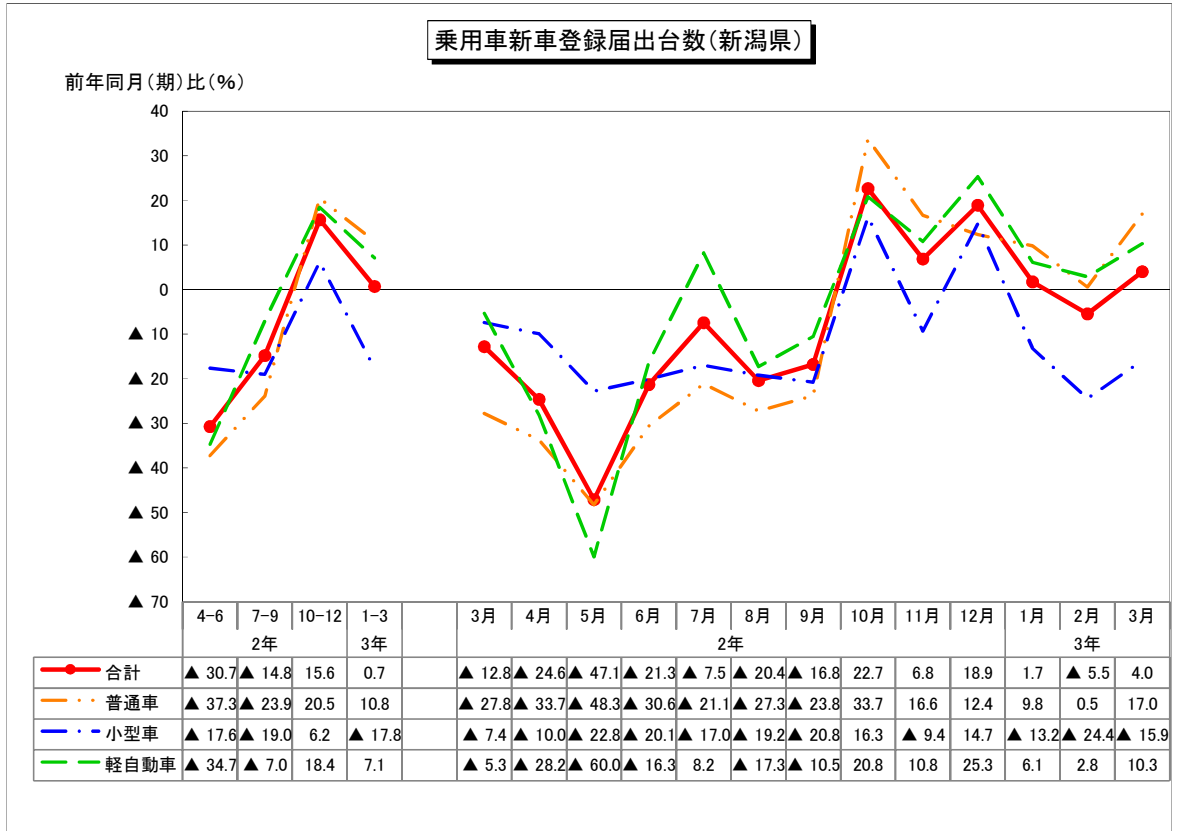
【グラフ1】



(注)前年同月(期)比は全店ベース。

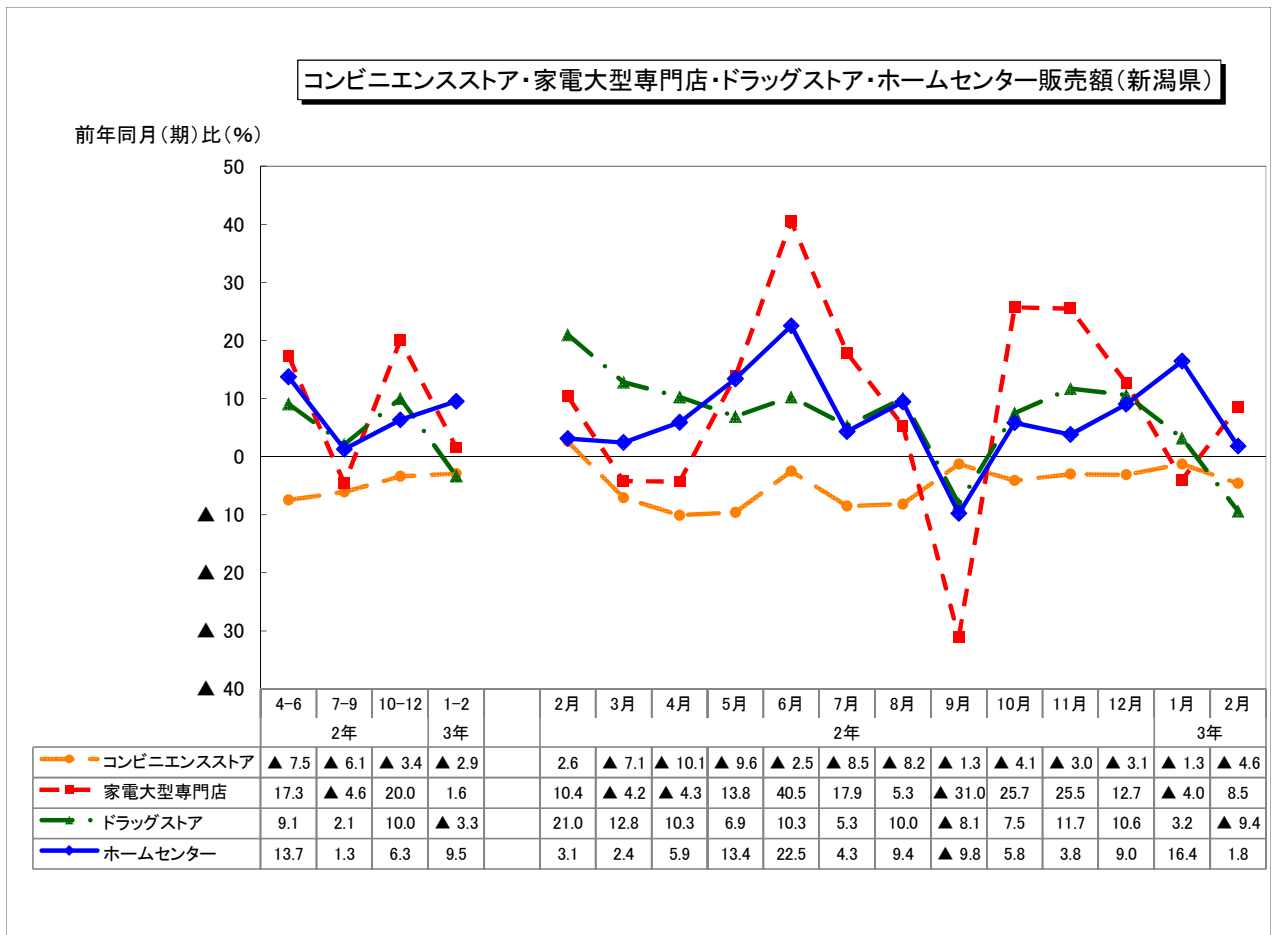
【経済産業省】

【グラフ2】



【日本自動車販売協会連合会、全国軽自動車協会連合会】

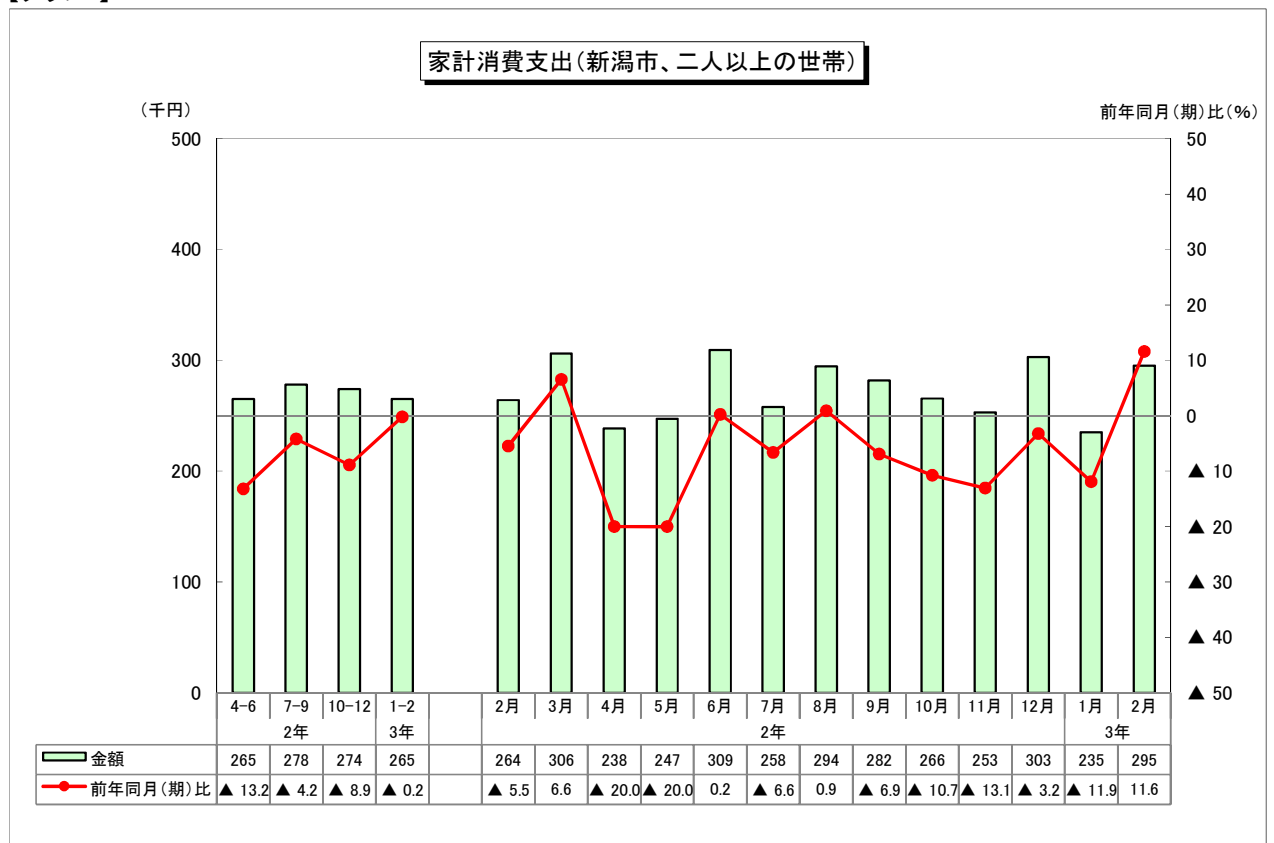
【グラフ3】



(注)前年同月(期)比は全店ベース。

【経済産業省】

【グラフ4】

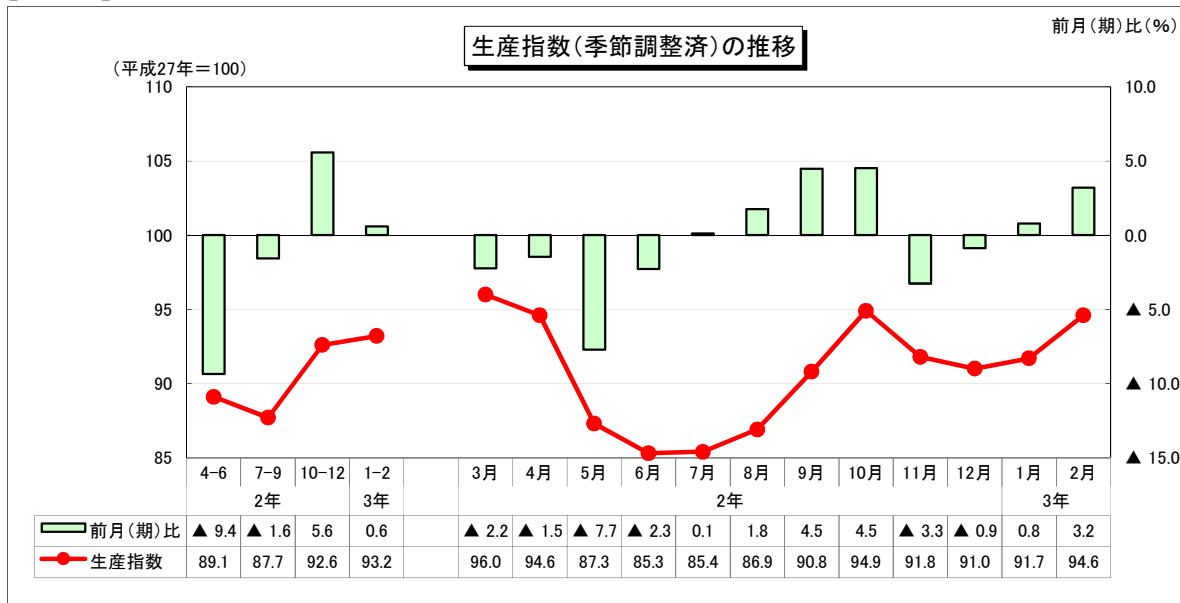


【総務省】

2. 生産活動

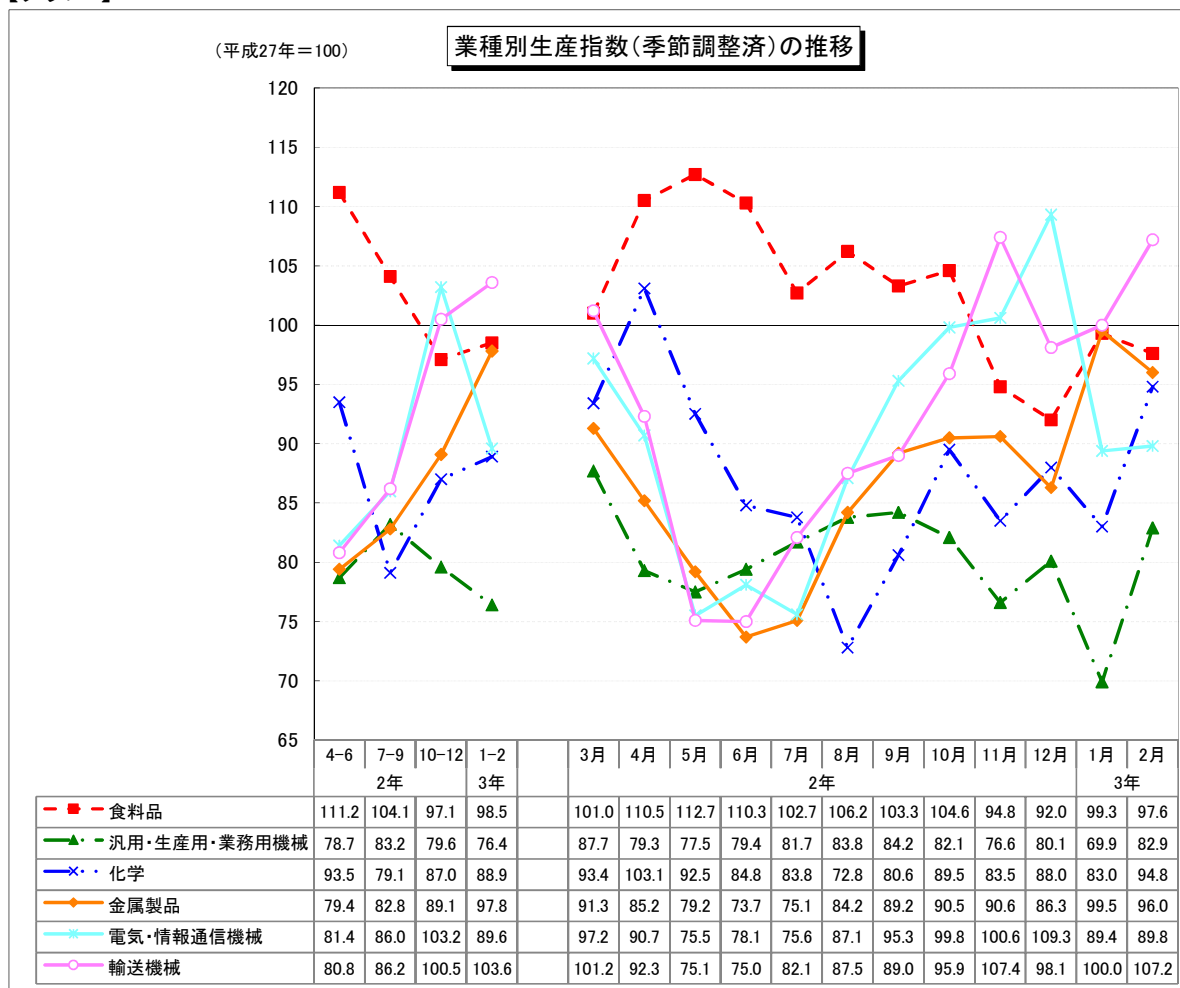
一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している

【グラフ5】



【新潟県】

【グラフ6】

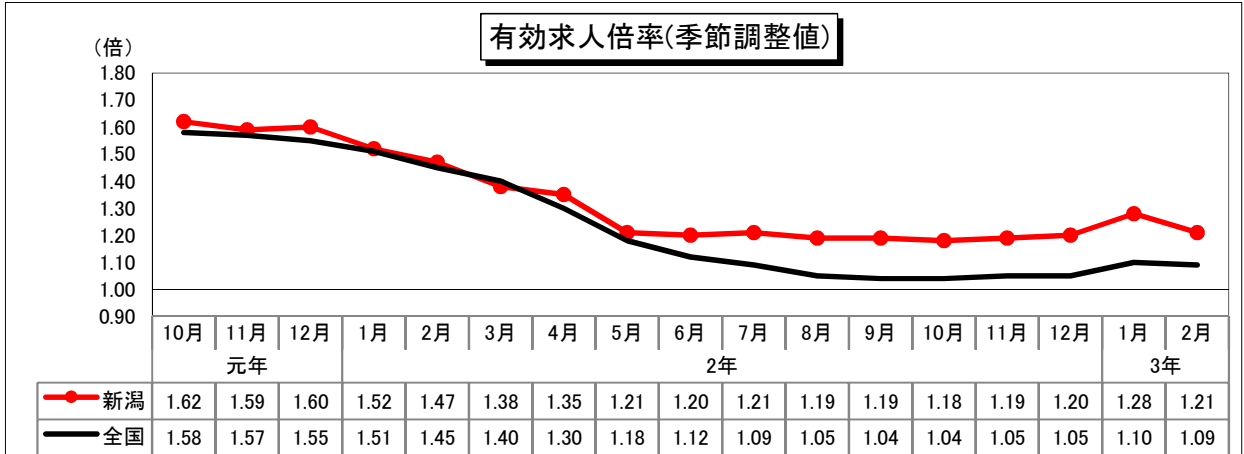


【新潟県】

3. 雇用情勢

新型コロナウイルス感染症の影響がみられるなか、
一進一退の状況にある

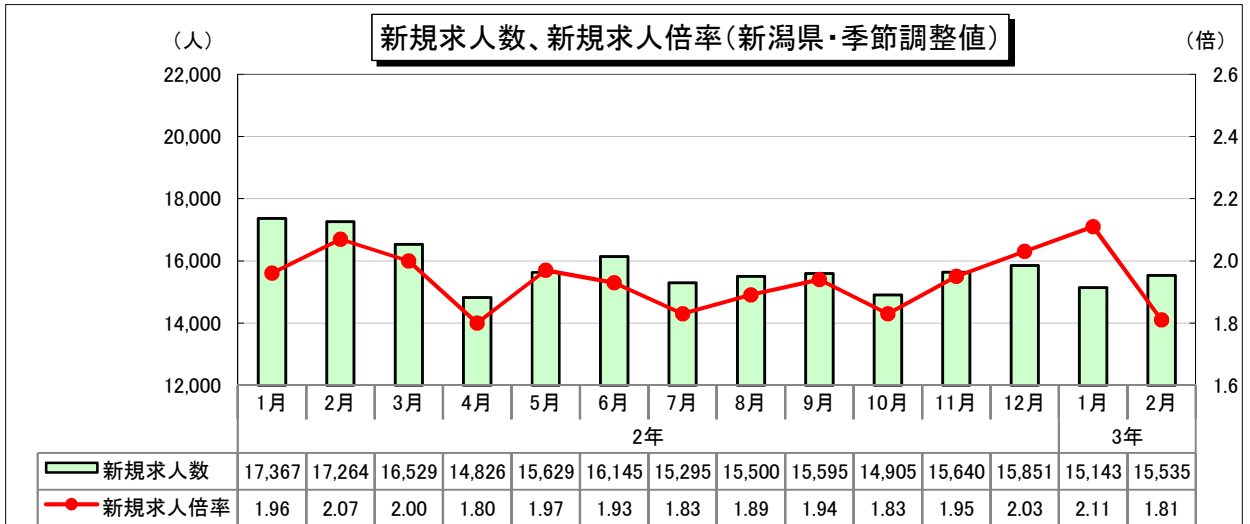
【グラフ7】



(注)パートを含む。

【厚生労働省】

【グラフ8】



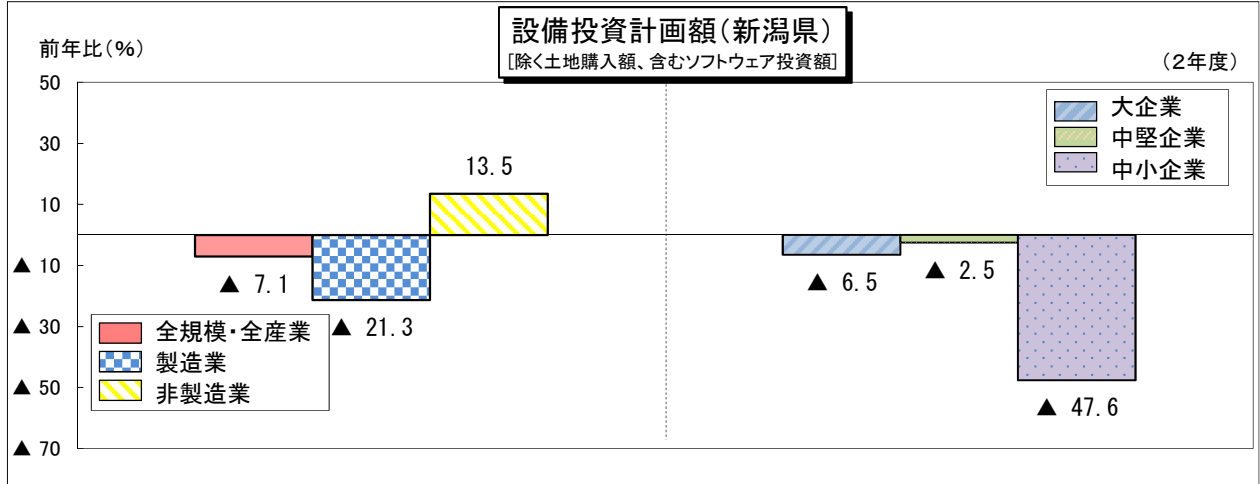
(注)パートを含む。

【厚生労働省】

4. 設備投資

2年度は減少見込みとなっている

【グラフ9】

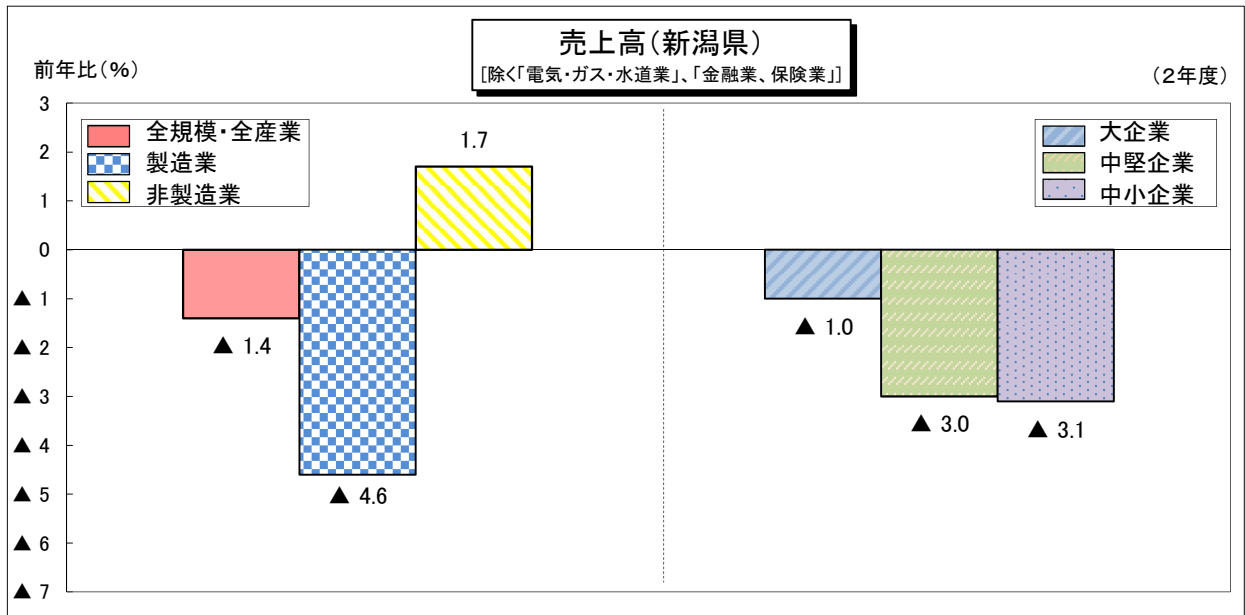


【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

5. 企業収益

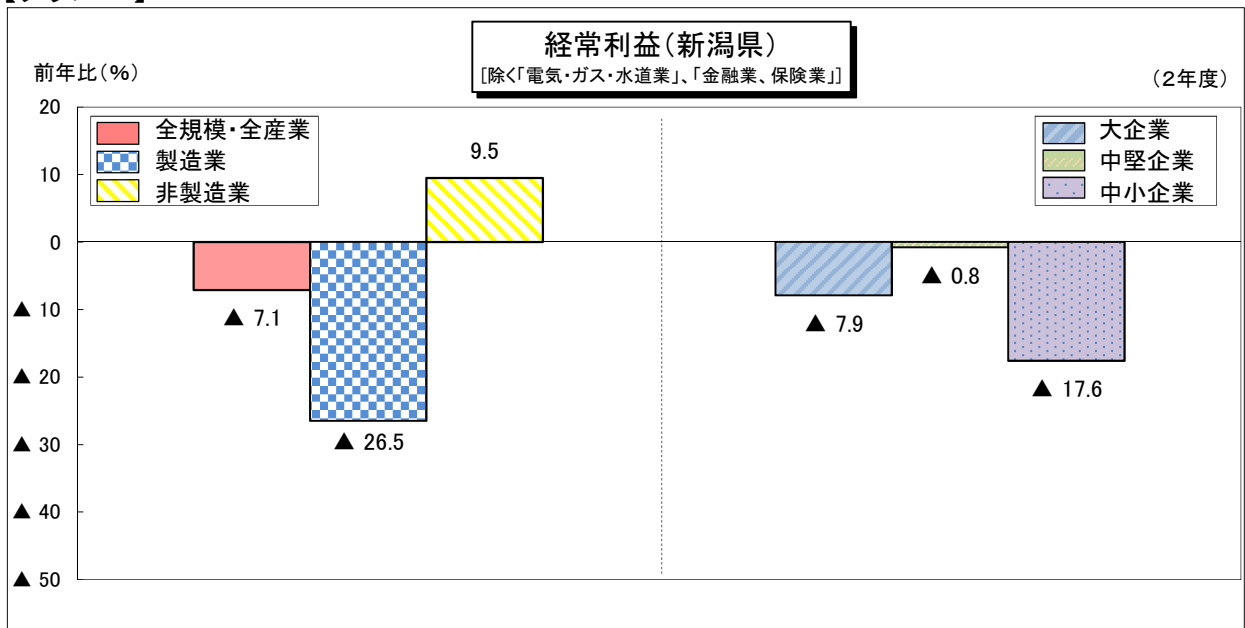
2年度は減益見込みとなっている

【グラフ10】



【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

【グラフ11】

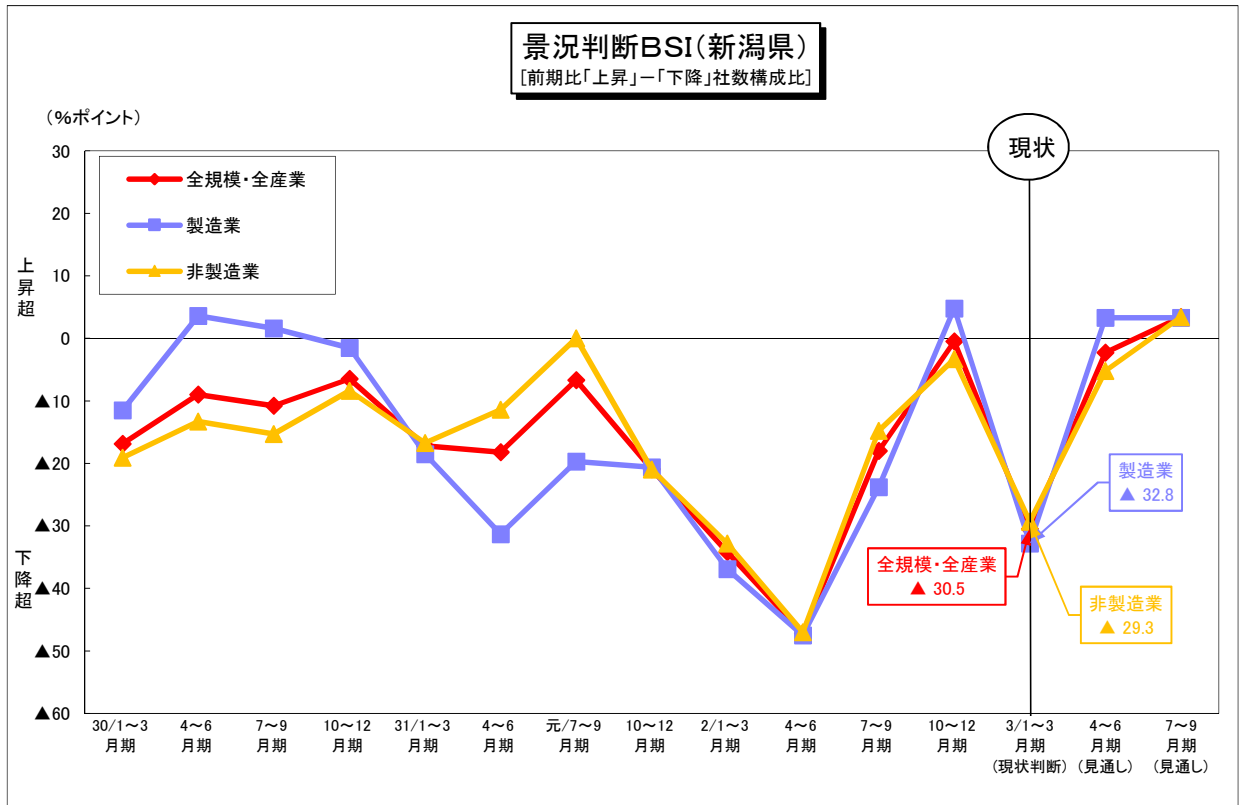


【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

6. 企業の景況感

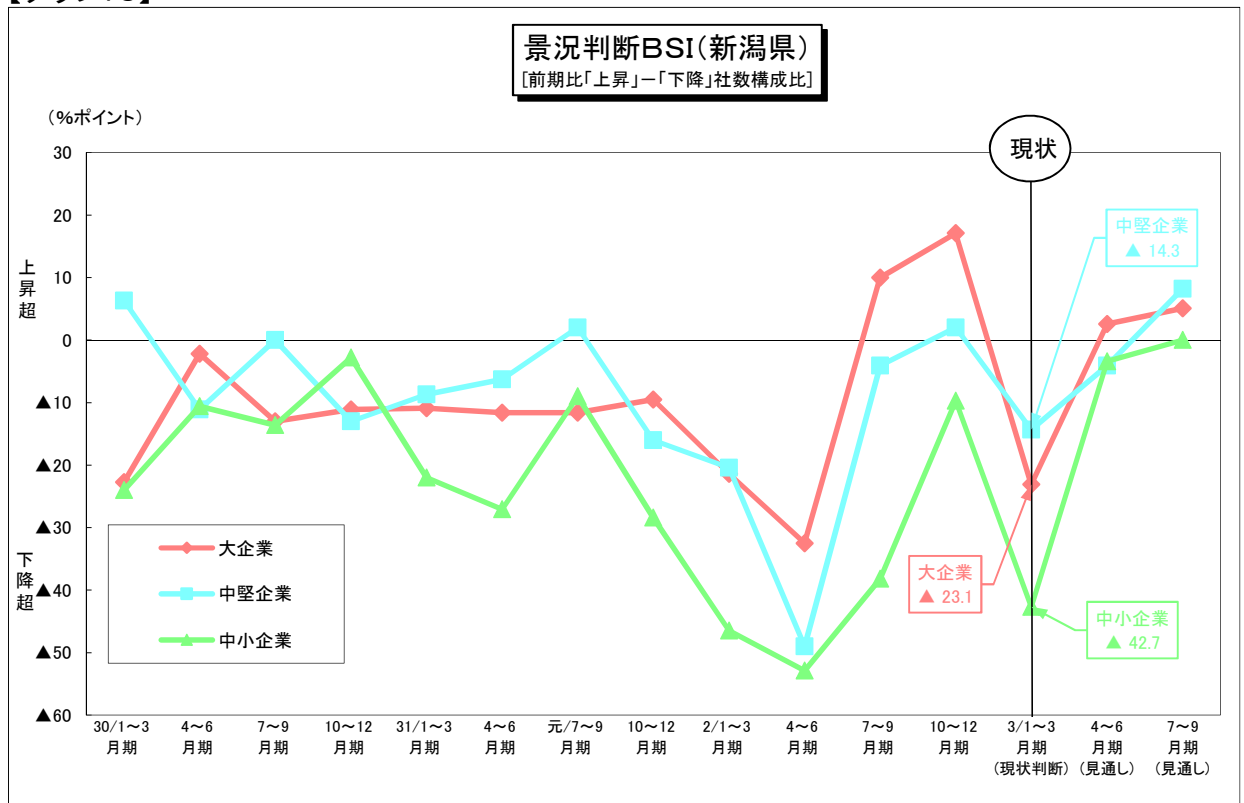
「下降」超幅が拡大している

【グラフ12】



【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

【グラフ13】

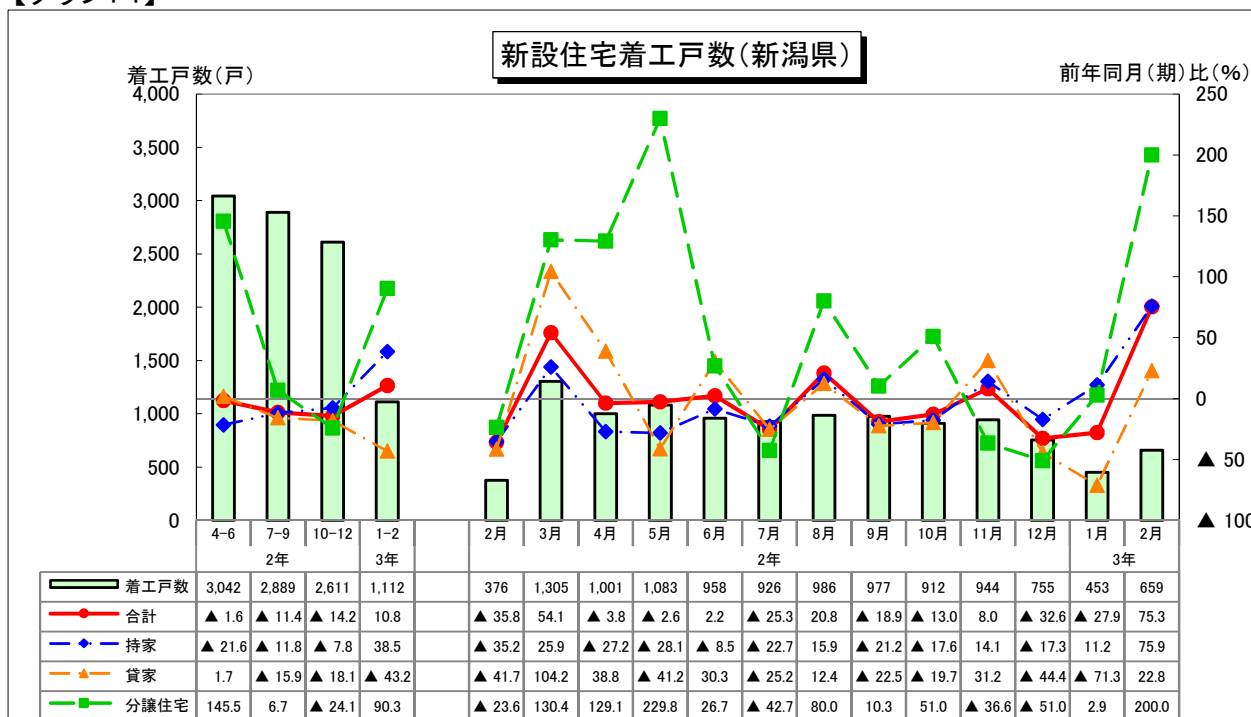


【新潟財務事務所(法人企業景気予測調査)】

7. 住宅建設

前年を上回っている

【グラフ14】

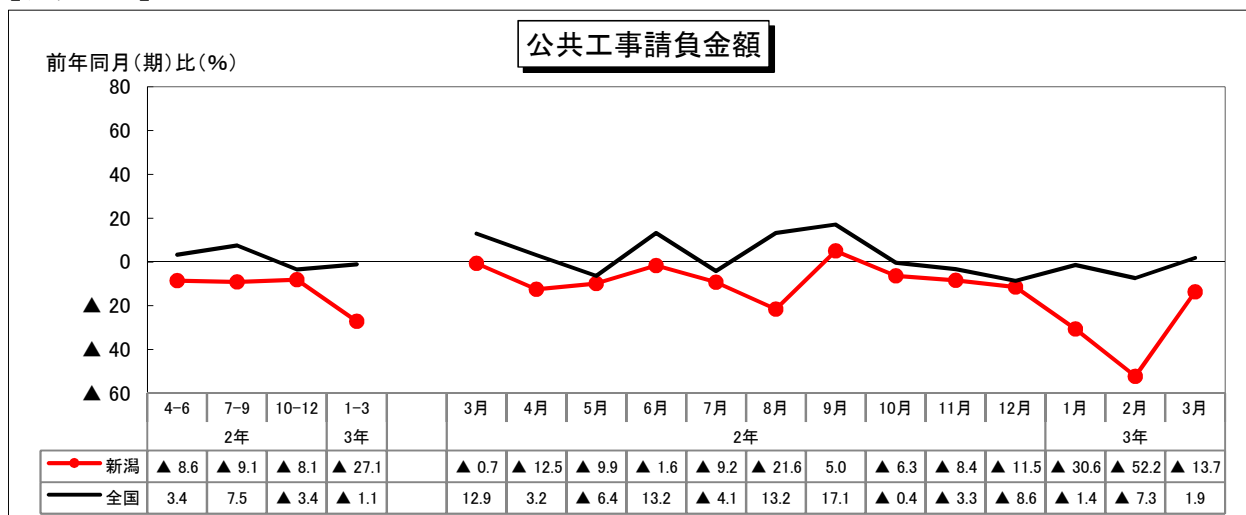


【国土交通省】

8. 公共事業

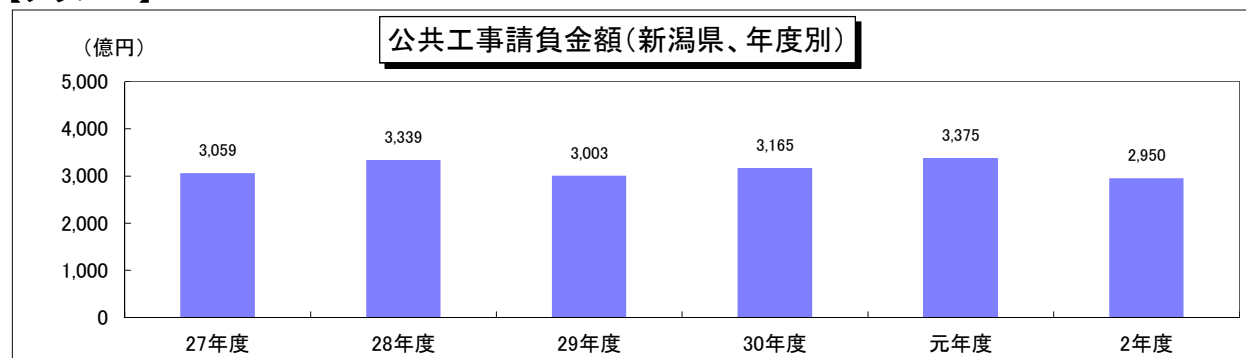
前年を下回っている

【グラフ15】



【北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)】

【グラフ16】

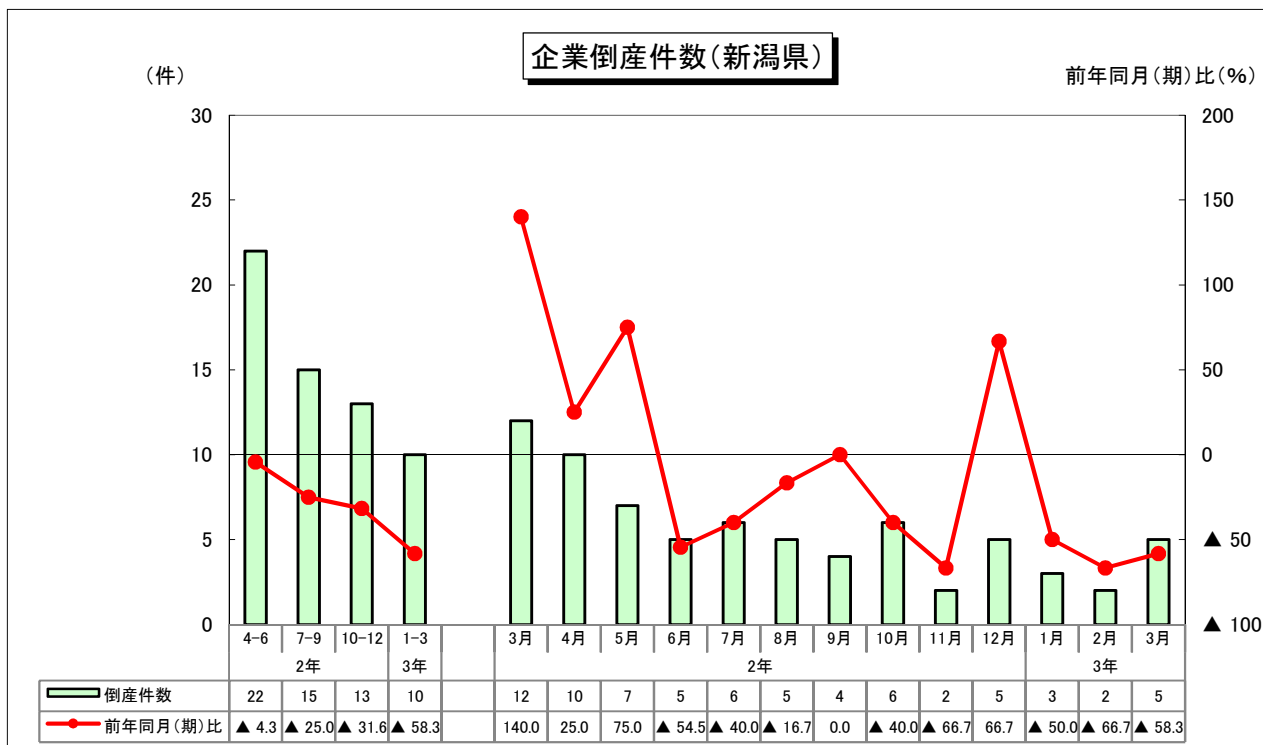


【北海道建設業信用保証(株)、東日本建設業保証(株)、西日本建設業保証(株)】

9. 企業倒産

倒産件数は前年を下回っている

【グラフ17】



【東京商エリサーチ】